

山中登 やまなかのぼり 郷土玩具研究家。明治二十九年五月四日宮城縣生肌（ひまき）  
（六五六一）。筆名萬造寺龍。初の歌誌『水鏡』に據り歌作、次いで畫家を経  
て民藝研究に入り、郷土玩具、工藝品等の保存養成に盡力。全國にけ  
し連監理事長。

著書、歌集『稚葉集』（合著、大正七年二月二十日水鏡發行所「水鏡  
叢書」）、『河童昇天』（萬造寺龍名、昭和二十四年六月二十五日後  
樂書房）、『かっぱ物語』（昭和二十一年四月二十日河出書房）、『近  
代にけし白書』（編著、昭和四十年十月二十一日共栄書房）、『近代  
にけしの郷愁』（昭和五十三年六月二十日森氏会社里文）等。

